

ロリ・シュック

Lori Shook  
MS, ORSCC, CPCC, MCC



ロリ・シュックは、1997年より、認定資格のあるプロフェッショナルコーチであり、2011年より、ICF（国際コーチ連盟）からMCC（マスター認定コーチ）に認定されています。また、1998年から2016年6月までCRRグローバルのファカルティ開発を担当。

多様な文化の人々をクライアントに、アメリカ、ヨーロッパ、中東、アフリカやアジアなど世界17ヶ国でコーチングを実施。特に体験型トレーニングプログラムの熟練したトレーナーです。

ロリは、3つの世界的なコーチ養成機関のファカルティメンバーです。

CRRグローバルではシステムコーチを、またイギリスを拠点とするPCIでは、エグゼクティブ・コーチ養成プログラムにおいて組織内コーチを養成しています。

1998年よりCTIのファカルティであり、公開プログラムのリードや上級コースの個人スーパービジョンなど、これまで数多くのコーチの育成に携わってきました。

また、ロリはアルケミー3を含め、エグゼクティブ・コーチ、システムコーチ、パーソナルコーチ養成プログラムやヨーロッパに拠点を置く多国籍企業のためにグローバルリーダーシッププログラム・トレーナーのファシリテートスキル向上を目指したプログラムなど、これまでに数々のプログラムを開発してきました。

現在はロンドン在住。IBM、シーメンス、キャップジェミニ、ブルデンシャルなどグローバル企業がクライアントの、まさに世界を股にかけて活躍するプロフェッショナルコーチです。2013年に開催されたアルケミー3にて亡きジム・パターソンとのコーチング以来、3年ぶりの来日となります。